

# 琵琶湖の恵みが育む、 近畿最大2000棟のハウス団地



## もっと知って！ いっぱい食べて！ Meetsベジクサ

滋賀県の南東部に位置する草津市。この地方では、琵琶湖周辺の豊穡な自然環境を活かして、古くから農業が栄えていました。京漬物を代表する壬生菜、日野菜、大根、かぶらなどの多くも、実は草津市産の野菜で支えてきた歴史があります。

また、市内を流れる草津川は幾たびもの洪水に悩まされてきましたが、その堆積物こそが「ベジクサ」栽培に適した肥沃な土壌をつくりました。現在、草津市ではいくつもの農業組合や個人野菜栽培者が集まって団地を形成し、近畿最大級の施設野菜産地として多品種にわたる旬の野菜を出荷しています。

さらに近年では、「愛彩菜」「琵琶湖元気アスパラ」「琵琶湖からすま蓮根」など、新たな「ベジクサ」ブランドの創出にも積極的に取り組んでいます。草津市の名所にもあげられ、太陽に輝くハウスは『白波よせる近代農場』の名称のとおり、琵琶湖の湖面の様な輝きを見せてくれます。



「ベジクサ」  
情報UP中

草津ブランド推進協議会公式

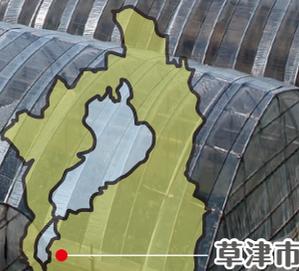
Instagram

滋賀県草津市といえば？『ベジクサ』!!を  
目指し、「やさしいまちくさつ」のあれや  
これやを日々発信中。

@vegekusa で検索



こちらから  
簡単アクセス



## ベジクサ 年間カレンダー / ※農作物の生育状況により、下記カレンダーは変動します。 また、日によって市内直売所店頭に並ぶ商品は変わります。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
水 菜	[Yellow bar]											
ほうれん草	[Yellow bar]											
壬生菜	[Yellow bar]											
青ネギ	[Yellow bar]											
春大根	[Yellow bar]											
かぶら	[Yellow bar]											
日野菜	[Yellow bar]											
キャベツ	[Yellow bar]											
白菜	[Yellow bar]											
小松菜	[Yellow bar]											
山田ねずみ大根	[Yellow bar]											
愛彩菜(ワサビ菜)	[Yellow bar]											
金時人参	[Yellow bar]											
琵琶湖元気アスパラ	[Yellow bar]											
琵琶湖からすま蓮根	[Yellow bar]											
あおばな	[Yellow bar]											
いちご	[Yellow bar]											
草津メロン	[Yellow bar]											

6~8月収穫 観賞期間

## ベジクサ 応援隊 /



たび丸くん

草津市公認マスコットキャラクター。宿場町として栄えた草津市をPRするため、当時の旅人をモチーフに生まれたのが「たび丸」。特技はジャンケン。草津市民みんなから愛され続けています。



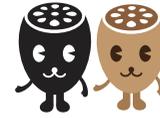
あおばなちゃん

JA草津市のマスコットキャラクター。草津市の花あおばなの妖精として誕生し、おおきな花びら耳とかわいしいぐさで、子供たちにも大人気の女の子。



メロンナちゃん

草津メロンのマスコットキャラクターで、お友達のみつぱちのハッチが親友。ゆるくて甘いキャラクターで、夏は草津市中をメロンの香りでつつんでくれます。



レン君&レンコちゃん

鳥丸半島のそばで栽培されている「琵琶湖からすま蓮根」のマスコットキャラクター。「見てよし」「食べてよし」「買ってよし」の運根三方よし！で地域を元気にします。



アスパラガッツくん

JA草津市アスパラ部会のマスコットキャラクター。アスパラのパワーで地域も農家も消費者も元気にする情熱をもって、毎日パワフルにぐんぐん成長していく頼もしいヤツ。

## お問い合わせ・購入はこちら

●一般の方

草津あおばな館

〒525-0029 草津市下笠町3203

TEL.077-568-5000

〈営業時間〉9:00~18:00(4~10月)

9:00~17:00(11~3月)

〈休館日〉火曜日(火曜祝日の場合は水曜日が振替)

道の駅くさつ グループからすま

〒525-0001 滋賀県草津市下物町1436番地

TEL.077-568-1208

〈営業時間〉9:00~18:00 ※7月~8月は9:00~19:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

12月31日・1月1日・1月2日 ※7月~8月は無休

●業者の方

JA草津市野菜センター

〒525-0061 草津市北山田町39-12

TEL.077-564-5415

〈営業時間〉平日9:00~17:00

こちらでもお買い求めいただけます

草津あおばな館 ミニショップ ▶ アル・プラザ草津 / フレンドマート志津東草津店 / マックスバリュート駒井沢店

2020.3

# ベジクサ

草津の美味しい野菜たち  
SHIGA KUSATSU VEGETABLES

しあわせ!?"の"ベジクサ号"

見かけたら  
いいこと  
あるかも..



草津市農業振興協議会



草津らしさを持つ「草津ブランド」として認証された商品です。

# 京都の食を支えてきた野菜たち

草津の春を告げる

## 春大根

北山田エリアの砂状の土が生み出す極上の大根は、肌の白さと、みずみずしさが特徴。煮炊きものや漬物として最適です。葉っぱつきも人気。

【2月下旬～5月上旬 | 収穫量 440t/年】

# 現代の食卓で活躍する野菜たち

草津の最多栽培野菜

## 水菜

はりはり鍋など煮炊き用に使われていましたが、最近ではサラダでも定番になりました。品種も改良され、大津や京都の市場にもたくさん出荷されています。

【通年 | 収穫量 705t/年】

香り高く肉厚

## 青ネギ

葉ネギとして、きざみ用や薬味、鍋などの料理に広く活用されています。

【通年 | 収穫量 215t/年】

沢庵漬けの王様

## 山田ねずみ大根

草津市北山田町の名前を冠する伝統野菜。肉質、葉っぱの風味など他の大根と一線を画しますが、栽培農家も減り、数軒の農家でその伝統の味を継承しています。

【11月中旬～1月末 | 収穫量 11t/年】



関西の漬物代表

## 壬生菜

漬物専用で作られる、京都の伝統野菜。古くより高い品質を守り続けてきたことから、「草津市産」を指定する老舗漬物店も多く、京都の食を支えてきた野菜の一つです。

【通年 | 収穫量 193t/年】

葉先まで美しい

## かぶら

肌のツヤ、葉の勢い、丁寧な選別、どれをとっても高品質。ゆえに多くが京都へ出荷され、京料理の味を支えてきました。身が柔らかく、煮炊きものや漬物用として愛用され続けています。

【2月下旬～5月上旬 | 収穫量 111t/年】

草津市の市花

## あおばな

大阪薬科大学元教授で草津市名誉市民の草野源次郎氏の研究により、草津市の市花「あおばな」から、様々な栄養成分があることが見つかりました。「あおばな」粉末は、食品としても活用されています。【花期:7～8月上旬】



贈答用に最適

## 草津メロン

30年以上の歴史を持ち、多くの愛好者が収穫の時期を待ちわびる草津を代表するブランドメロンです。ほぼ直売所のみ（一部提携店舗あり）での販売となり、お中元としても人気があります。

【6月下旬～7月上旬 | 収穫量 2万ケース/年】



滋賀発の伝統野菜

## 日野菜

薄ピンクの漬け物で有名。葉っぱと根の持つ風味がよく、その歴史は室町時代までさかのぼります。

【通年 | 収穫量 11t/年】



草津で復活の兆し

## 金時人参

かつては山田ねずみ大根と共に、砂地の特性を活かし、良質で色鮮やかな金時人参の栽培が盛んにされていました。

近年、受け継がれてきた技術を活かし、再び栽培を増やしつつあります。

【12月～1月 | 収穫量 0.5t/年】



# 新しい野菜たち

蓮の花からヒントを得た

## 琵琶湖からすま蓮根

草津市・烏丸半島は蓮の花で有名でしたが、鑑賞用の蓮があるなら食用の蓮があってもよいのでは！？との発想から地元の有志で栽培が始められました。もっちりとした肉質と食べ応え、レンコンの持つ甘さが特徴です。

【9月～3月 | 収穫量 2t/年】

食卓を彩る愛され野菜

## 愛彩菜(ワサビ菜)

サラダ、鍋、天ぷら、炒めものなど多様な料理に活用できる野菜。葉っぱのフリフリもかわいく、和洋を問わず、様々な料理に合う万能野菜です。2017年4月には、草津川跡地公園で888人が愛彩菜に仮装をし、ギネス世界記録™に認定されました。

【通年 | 収穫量 15t/年】



人気急上昇

## いちご

甘くておいしいと人気の草津いちご。ここ数年、いちご農家が少しずつ増え、生産量も増えてきています。

【10月下旬～5月上旬】

リピーター多数!

## 琵琶湖元気アスパラ

琵琶湖のもつ豊かな水と、北山田の肥沃な土壌が生み出す品質は高い評価を受けています。最高級肥料の魚粉を使用した栽培で、アスパラのもつ旨味をさらに引き出しています。水が滴るほどのみずみずしさが特徴です。

【3月～9月 | 収穫量 1.4t/年】

